



くまもとの夢「生まれてよかった、住んでよかった、これからもずっと住み続けたい熊本」

県民幸福量の最大化

くまもとの夢の実現に向けた取組み（4つの分野）

経済上昇くまもと（経済）

目標

- 農林漁業者の安定した所得を確保します。
- リーディング産業の更なる集積と中小企業の振興により、地域経済を活性化させ、雇用の場を確保・充実します。
- 県内の観光宿泊客数を増やします。

長寿安心くまもと（暮らし）

目標

- 健やかで、多様な生き方を選択できる県民を増やします。
- 保健、医療、福祉サービスを必要なときに受けられる体制を整備します。
- 様々なくらしの場面での安全を確保します。

品格あるくまもと（誇り）

目標

- 誇れる地域の魅力をつくります。
- 県民総ぐるみで世界に誇れる環境立県くまもとをめざします。
- 九州新幹線全線開業効果の最大化を図ります。

人が輝くくまもと（人）

目標

- 健やかに育つ子どもを増やします。
- 子どもたちの確かな学力と健やかな心身をはぐくみます。
- 働く人、働きたい人を応援します。

12の戦略

農林水産業
魅力的で、豊かな基盤を持ち、世界に飛躍する農林水産業

商工業
活力があり、雇用を創出する商工業

観光
「記憶に残る観光地」歴史回廊くまもと

健康・社会参画
県民一人ひとりが人権を尊重され、健やかに生き甲斐を持って力を発揮できる社会

医療・福祉
住み慣れた地域で安心して暮らすことができる社会

安全安心
安全安心で住みやすい社会

地域づくり
誇りに満ちた魅力あふれる地域社会の創造

環境
低炭素、循環及び共生を基調とした持続可能な社会

新幹線・基盤
九州新幹線全線開業効果の最大化による県全体の発展

子育て
子どもの笑顔があふれる社会

教育
子どもたちの「夢への架け橋」となる教育

就労
働くことを通して自己実現できる社会

喫緊の課題への対応（行財政改革・川辺川ダム問題・水俣病問題）

政令指定都市誕生に向けた取組み

出典：熊本県「くまもとの夢の4カ年戦略」構成拡大図（平成21年）